

令和5年度 清水中学校グランドデザイン

(か) 鹿児島市に誇りを持ち、
 (ご) これからの時代に必要な生きる力を養い、
 (し) 心身ともにたくましく、
 (ま) 学び続ける人材を社会全体で育成します。

学校教育目標

心豊かで創造性に富み 自ら学び続け 実践力のある たくましい生徒の育成

校訓

理想 明朗闊達、大きな夢を持つ
根気 進んでことに当たり、最後までやりぬこう
敬愛 自他を敬愛する心豊かな人間になろう

【めざす生徒の姿】

- 明るく元気で、夢や目標に向かって、共に学び合う心豊かな生徒
- 意欲をもって学習や体力・健康づくりに最後までやり抜く生徒
- 互いの良さを認め、相手の気持ちを思いやる生徒
- 地域の歴史や文化に学び、品性を整えた生徒

【めざす教職員の姿】

- 明るく心身ともに健康で、人間性豊かな教職員
- 情熱と使命感にあふれ、専門職として自己研鑽に努める教職員
- 愛情をもって生徒に真剣に向き合い、師弟同行に努める教職員
- 品格を備え、規範を遵守する信頼される教職員

【めざす学校の姿】

- 静と動のけじめのある学校
- 確かな学力と社会性を身につけ、健やかな体や豊かな心を育む学校
- 美しく整然とした環境で、ともに学び合い、支え合い、高め合う学校
- 歴史と伝統を生かし、地域と共にある風格を備えた学校

キャッチフレーズ：あいさつと笑顔の輝く清水中学校

一学校一改革

S・H・Kを基盤とした学び合い・助け合い活動の充実

重点目標

- 1 確かな学力の育成
- 2 豊かな心の育成
- 3 たくましい生徒の育成
- 4 社会に開かれ信頼される学校

清水中三大伝統

あいさつ・門礼・無言作業

確かな学力の育成	豊かな心の育成	たくましい生徒の育成	社会に開かれ信頼される学校
<p>取組1 学習指導の充実 力をつける 各教科3点アップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた学力向上を目指した授業改善 ○授業づくり3ポイント、学習の手引の共通実践化 ○S・H・Kを基盤とした学び合い・助け合い活動の充実 ○ICTを活用した授業づくりの推進・タブレット端末を使った情報活用場面等の充実 ○学力向上プログラム等の研究授業等を通じた研修の推進 ○全国学テ等各種調査の分析と対策 ○家庭学習の時間確保（生徒の70%以上90分以上）と見届け ○読書や新聞等に親しむ習慣作りの充実 年間読書冊数40冊以上 <p>取組2 進路指導・キャリア教育の充実 主体的な進路選択の実感100%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の将来の夢や生き方について考える教育活動の展開 ○職場体験学習の充実 ○個に応じた多様な進路選択の実現 <p>取組3 特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学担や教科担、支援員、特支コーディネータ等の情報交換の実施 ○個別の支援計画の作成と活用 ○校内支援体制の充実 	<p>取組4 道徳教育・人権教育の充実 「いじめ」の解消率100%「体罰」ゼロ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○考え・議論する道徳授業の充実 ○道徳教育・人権教育の充実による人を思いやる人間関係づくりの推進 ○いじめ問題を考える週間等において道徳性を涵養する取組の実施 ○全教育活動を通じた「命の教育」の実践（市道徳教育研究会会場校） ○人権週間の設定（人権標語・朗読） ○人間関係形成能力の育成（学校楽しいーとの活用） <p>取組5 生徒指導の充実 生徒の学校生活満足度80%達成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○週1回の生徒指導部会を通じた情報共有及び共通実践 ○OSC、SSW、養護教諭、支援員やその他関係機関との組織的対応 ○学校のいじめ防止基本方針に基づいたいじめの早期発見・早期対応 ○不登校生徒等に対する組織的対応の充実（欠席時や家庭訪問時等） ○教育相談の一層の充実 <p>取組6 特別活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主体性を育成する生徒会活動 ○創り上げる過程を大切にする合唱コンクール、体育大会、文化祭へ向けた取組の充実 	<p>取組7 体育・健康教育・食育の推進 心身の健康の保持増進 むし歯治療率100%</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一校一運動の実施（ちょトレの実践） ○適切な運動量の確保と運動の習慣化による体力・運動能力の向上 ○適正な部活動の推進（ノ一部活動デーの実施） ○心と体の健康の保持増進（性教育、薬物乱用防止教室等） ○ストレスマネジメントの推進 ○安全点検及び危険箇所の改修100%実施 ○登下校中のマナー等の周知や通学路の安全確認、校外の危険箇所マップの随時見直し ○避難訓練等での防災ノートの活用 ○健康観察や給食指導等の日常活動の充実（生徒会との連携） ○食育の推進 栄養教諭等による食に関する指導の充実 ○清掃作業の徹底（師弟同行による作業の推進） 	<p>取組8 家庭・地域との連携 地域行事に年3回以上参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校だよりや学校ホームページ等を活用した地域等への積極的な情報の発信 ○地域の歴史・文化環境を生かした教育活動の推進 ・地域教材等の活用（磯海岸清掃、郷土講話、地域施設の訪問他） ○地域との連携・協働の充実 ・家庭教育学級、父親セミナー（おやじの会）との連携・協働 ○小・中連携及び5校連絡会における職員等の交流や協働の推進 ○清水・大龍校区まちづくり協議会、民生委員等との連携 <p>取組9 学校運営協議会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域に開かれた教育課程 ○まちづくり協議会等との積極的な連携 <p>取組10 「チーム清水中」の推進 「1 Action 1 Try」の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職場環境の向上（業務改善） ○定時退校日の推進 ○不祥事根絶への継続的取組 ○学校評価の工夫・改善と推進

教育活動全体を通じた「人権教育」の推進